

演歌男子。学園祭LIVEが盛況に！



歌謡ポップスチャンネルの人気番組『演歌男子。』の真夏のビッグイベントとなる公演が、東京・浅草公会堂で開催されました。

今回は、松原健之をはじめジェロ、純烈、花園直道、はやぶさ、パク・ジュニョン、川上大輔の7組総勢13人が出演。ステージも14：30からの通常ステージに加え、19：00からはトーク&ミニライブの後夜祭という二段構成に。

また、今年は学園祭というタイトル通り全員が制服姿に身を包み、全員で歌う「青春時代」で幕を開け、昭和を代表する学生をテーマにした青春ソングメドレーや、洋楽カバーなどを熱唱！

また、目玉には「即興芝居劇ももたらう」に挑戦。出演者のジェロ、パク・ジュニョンは「このお話は知らない」というなか、それぞれが与えられた役を即興で演じました。そして、ラストは全員で「YOU NG MAN (YMCA)」を会場と一緒に盛り上がり幕を下ろしました。また、学園祭らしく会場のロビーでは写真から絵、番組での思い出の品なども展示されるなどのこだわりをアピール！

さらに、後夜祭では最年長の小田井涼平（純烈/46歳）と、ヤマト（はやぶさ/24歳）が進行を担当。青春時代をテーマにしたトークにカバーコーナー、全員による「少年時代」の合唱などで盛り上がりました。

この模様は10月14日20：00から2時間スペシャルとして放送されます。

なお、会場で配布した記念のうちわを10名にプレゼントします！



はやぶさ

東京・新宿でワンマンライブを敢行！
新曲「未来はジョーノジヨール」がオリコン週間シングルランキング演歌・歌謡で1位を獲得し、ヒット中のはやぶさ。今回のワンマンライブは4回目となり、事前ファンからツイッターで歌って欲しい曲のリクエストを募り、その希望に沿った曲にのびるといふファン参加型の構成のためキャンディーズ

の「暑中お見舞い申し上げます」、アン・ルイス「あな無情」や、初めてとなる光GENJIの「ガラスの十代」も熱唱を。また、メンバーのソロコーナーあり、ミニコントありと。中でも、ミニコントではアントキの猪木がゲストに、メンバー3人と一緒にアントキ猪木の技を使ったエクササイズを共に行い、さらに猪木から必殺技をかけてもらい「闘魂」を注入される一幕も。会場の熱気も高まるなか、新曲ではお客もジョーノジョーノと熱気と共に幕を下ろしました。

東京演歌ライブ～キングレコード編



恒例の「東京演歌ライブ」が、東京・かめありリリオホールで開催されました。

今回は、キングレコードの歌手だけによるもので、「Oh！Summer（王様）キングヒットパレード!!」と銘打たれ、原田悠里、水田竜子、岩本公水、永井裕子、椎名佐千子、井上由美子の6人が出演。

見所は、今年4月に亡くなったレコード会社の先輩・ペギー葉山さんのトリビュートコーナーで原田が「シャンソン～ひとりの歌い手がいた～」、水田が「南国土佐を後にして」、岩本が「ラ・ノビア」、永井が「学生時代」、井上が「ドレミのうた」と、それぞれ思いを込めて熱唱。原田は、「私はデビューして35年になり、長い間ペギーさんに接して頂きました。亡くなる2、3週間前にもお会いしましたが、変わらない感じでした。歌い手として歌を全うされた姿に、改めてペギーさんらしいと思い、驚きとともに感動を頂きました」と。

夏を彩り、熱くしたコンサート特集！

10年ぶりというところで会場には多くのファンが詰めか

川野夏美

東京・浅草公会堂でコンサートを開催を！



浅草にちなみ「浅草キッド」などのカバーも披露。さらに、途中には得意なイラストでは北島三郎から三山ひろし、天童よしみなどの似顔絵も！

さらには、新曲も手掛けた作曲家・弦哲也氏も応援に駆けつけ、弦氏のギターをバックに「悲別くかなしべつ」を歌い上げました。川野は、「本当に10年ぶり

に、途中には得意なイラストでは北島三郎から三山ひろし、天童よしみなどの似顔絵も！

岩佐美咲



なので私も楽しみにしていました。皆さんも楽しんでください。次の10年への励みになりますし、来年デビュー20周年を迎えまた伸び代があると思います。その伸び代の一部を今日のコンサートで見せたい」と。

『みんなの歌謡曲』創刊15周年おめでとうございます！ オフィス46

078-937-0046



内野凜子



川崎修二



清 望



黒川英二



忍&すがあきら



嶋三喜夫



西田純子



濱田陽子



松志穂美



水木 良



山本 愛



渡辺 要

◆みんなかよネット http://www.minkayo.com/◆(配布店は「ちかよ」参照下さい)